

次年度の研究に向けて

野田中学校では、今年度、リーディングスキルを直接の研究対象として、研究を進めてきました。県内において県教委の指定事業や先進的な取組をしている市町村や学校となると、西会津町、相馬市、埴町などがあります。福島市内では、福島第四中学校です。

これらの学校等の取組を見てみると、本校における次年度の研究の方向性が見えてきます。

【西会津中学校】

- (1) 研究主題 RSを意識した授業による読解力の向上を目指して
～ RSTの活用と結果の分析及びICTの活用を通して～

(2) RSを意識した授業

〈導入〉

- ① 問題文（課題）を正しく読めているか確かめる。
- ② 課題等を視写させる際には、まず口頭で伝えてから板書し、教師とともに書き終えるようにする。「共書き」
- ③ 問題（課題）から授業で何を学習すればよいのか問う。

〈展開〉

- ④ 主語⇔述語、修飾語⇔被修飾語、目的語などを問う。
- ⑤ 指示代名詞（それ、これ等）が示す言葉、省略された主語や目的語を明確にする。
- ⑥ 2文（考え）が同義か異義かを判断させたり、言い換えをさせる。
- ⑦ 根拠に基づき考えを発表したり、グラフや表等から事実を読み解いたりする活動を入れる。
- ⑧ 文章で書かれていることを絵や図等で表現する活動を取り入れる。
- ⑨ 理解が曖昧な言葉は、教科書や辞書等を使って調べる。
- ⑩ 定義文等は全員で復唱する。

※ ④～⑩は、1時間の中で1～2項目に絞って実践する。

〈終末〉

- ⑪ 視点を示して振り返る場面をつくる。
- ⑫ 新しく学んだ用語を使って、文章を書く場面をつくる。

〈授業全体〉

- ⑬ 教科書を正しく読むための方略（例 文章に線を引く）を明示的に指導する。
- ⑭ 「授業づくりワークシート」を活用する。

【中村第一中学校】

(1) 目指す生徒像

- ① 伝える力の向上（読解力の向上）
- ② 自己解決力の向上（資料分析・活用力の向上）

(2) 読解力向上のために

- 週末課題「コラム視写・要約」 新聞コラムを活用した視写・要約の学習

(3) 研究方法

- RSTの6分野7項目のうち、各教科で今年度特に重点的に指導したい能力を1～3決めて取り組む。

2つの学校の実践には、大いに参考になるものがたくさんあります。次年度の野田中学校では、何をねらって、どのような取組をしていくのか。一番は、どんな生徒を育てたいのかという「目指す生徒像」です。それが、研究のまとめから浮かび上がってくるのかもしれませんが。次年度は、生徒自身がリーディングスキルを意識できるような研究にしていきたいと思えます。